

令和6年度 社会福祉法人 養老町社会福祉協議会

事業実績報告書

1.法人運営事業

1. 理事会の開催

開催日		議案等	
第1回	令和6年6月5日	第1号議案	評議員の補欠・候補者の推薦について
		第2号議案	令和5年度事業報告について
		第3号議案	令和5年度資金収支決算について
		第4号議案	令和6年度第1回評議員会開催について
第2回	令和6年12月25日	第5号議案	評議員選任・解任委員の選任について
第3回	令和7年3月13日	第6号議案	育児介護休業規程の制定について
		第7号議案	評議員の補欠・候補者の選任について
		第8号議案	令和7年度事業計画（案）について
		第9号議案	令和7年度資金収支予算（案）について
		第10号議案	令和6年度第2回評議員会の開催について

2. 評議員会の開催

開催日		議案等	
第1回	令和6年6月21日	第1号議案	役員の補欠選任について
		第2号議案	令和5年度事業報告について
		第3号議案	令和6年度資金収支決算について
第2回	令和7年3月28日	第4号議案	令和7年度事業計画（案）について
		第5号議案	令和7年度資金収支予算（案）について

3. 事業監査の開催

開催日		議案等	
第1回	令和6年5月27日	令和6年度事業監査 監事2名による令和5年度事業決算についての監査	

4. 支部長会の開催

開催日		議案等
第1回	令和6年4月3日	(1) 令和5年度支部社協実績報告書及び収支決算書の提出について (2) 令和6年度支部社協事業計画書及び収支予算書の提出について (3) 令和6年度一般会費及び特別会費の納入について (4) 令和6年度支部活動費（上期）について (5) 令和6年度養老町社会福祉協議会会長表彰候補者推薦について
第2回	令和6年7月3日	(1) 敬老事業について
第3回	令和6年10月9日	(1) 今後の敬老事業のあり方について
第4回	令和6年11月27日	(1) 年末友愛訪問事業について (2) 令和6年度支部活動費（下期）について

5. 主な実施事業

(1) 支部社協の支援・調整

町民の参加や地域を基盤とした事業活動が活発に展開されるよう支部社協活動費の支給を行いました。

地区名	配分額
(1) 高田	346,100円
(2) 養老	280,050円
(3) 広幡	245,650円
(4) 上多度	297,650円
(5) 池辺	329,400円
(6) 笠郷	345,200円
(7) 小畑	254,000円
(8) 多芸	253,950円
(9) 日吉	251,650円
(10) 室原	210,700円
配分額合計	2,814,350円

(2) 財源と活動事業

1) 会費の募集

地域の社会福祉など、まちづくりのための財源として会費協力の募集をしました。
また、対前年度比較状況は次のとおりとなります。

(単位：円)

会費の種類	令和6年度		令和5年度	
	一般会費	8,155件	6,524,000円	8,195件
特別会費	269件	807,000円	270件	810,000円
合計	8,465件	7,331,000円	8,521件	7,366,000円

※一般会費は1口800円、特別会費は1口3,000円

2) 活動事業

会費を財源として、次のような福祉活動事業を行いました。

1. 支部社協（支部社会福祉協議会）の活動支援

事業概要	町内10地区の支部社協が行う住民主体の地域福祉活動推進のための助成金交付や担当職員による地域サロン活動の支援を行いました。
------	---

2. 心配ごと等相談事業

事業概要	生活を営む上での悩みごと（人権や行政相談含む）の解決に向けて、民生委員などが相談を行いました。
------	---

3. 子育て相談事業

事業概要	子育てサロンを開催し、子育て相談や仲間づくりなどボランティアさんとともに、乳児と保護者が一緒に活動する取り組みを行いました。
------	--

4. ボランティア活動推進事業

事業概要	ボランティア登録の推進、教育とともに、講座を実施し福祉教育の推進を図るためのサポートを行いました。
------	---

2.企画広報事業

○ 実施事業

1) 養老町社会福祉大会

事業概要	永年にわたり福祉活動に携わってこられた方々の功績を讃えるとともに、表敬・感謝を表すための式典を開催し、表彰状や感謝状を贈呈と記念講演を行いました。
開催日	令和6年9月28日
場 所	町民会館
表彰者	・多額寄付者、在宅寝たきり高齢者の介護者、 社会福祉協力者、社会福祉功労者、社協支部功労者
記念講演	演題 介護予防・認知症予防として何をすべきか 講師 フリーアナウンサー 健康・防災アドバイザー 小久保 晴代 参加者 201名

2) 社協 ようろう の発行

事業概要	福祉・社協情報誌を発行し、福祉意識の啓発と福祉活動や情報の紹介などに努めました。
発刊数 (発刊月)	9,350部 (6月、9月、12月、3月 の年4回)

3) ホームページ等の活用

事業概要	本会の各種事業を幅広く町民等に広報、PRするとともに、電話以外に、E-mailでの問い合わせに対応しました。今後は、SNS（ソーシャルメディアツール）による発信活用も検討していきます。
------	--

URL : <http://www.yoro-shakyo.jp>

E-mail : info@yoro-shakyo.jp

3.心配ごと・法律等相談事業

○ 実施事業

1) 心配ごと相談

事業概要	心配ごと相談員、人権相談員、行政相談員による相談所を老人福祉センター内に開設し、月第2、第3水曜日（午後1時から午後4時）に生活上の悩み相談に応じ、関係機関への連絡調整も併せて行いました。
件数	11件 ※前年度は、7件
研修	弁護士を講師として相談員の知見向上を目的に研修会を実施しました。 開催場所：町中央公民館 開催日：令和7年1月24日 参加者数15名

2) 法律相談

事業概要	弁護士による法律相談所を老人福祉センター内に開設し、月第3木曜日（午後1時から午後3時）に町民が抱える民事上の法的な相談を行いました。
件数	69件 ※前年度は、73件

4.ボランティア活動事業

○ 実施事業

1) ボランティア総会

事業概要	活動の原点である「自発性」「無償性」「継続性」をあらためて省みり、本会に登録のボランティア（社協登録ボランティア）に対する総会を開催・記念講演の実施など、ボランティア同士のコミュニケーションを図る場として交流を深めました。
開催日	令和6年5月2日
場所	町中央公民館 中ホール

2) ボランティアコーディネート 通年事業

事業概要	ボランティア活動の相談事務のほかに、本活動ニーズの把握を図っていくため、町内福祉関係施設のイベントなどに派遣しました。
派遣先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 養老福祉作業所 ・ 白鶴荘

3) 福祉協力校への助成金交付

事業概要	町内の小中学校を養老町福祉協力事業指定校に認定し、社会福祉への理解と関心の向上化のため、社会奉仕や社会連帯の精神を養育するための教育研究の実践を目的として助成金を交付しました。
交付先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高田中学校、東部中学校 ・ 養老小学校、池辺小学校、笠郷小学校、上多度小学校 ・ 広幡小学校、養北小学校、日吉小学校
交付額	<p>660,000円</p> <p>※各中学校は 100,000円</p> <p>※各小学校は 60,000円（但し、養老小学校は100,000円を助成）</p>

4) ボランティア視察研修

事業概要	社協登録ボランティア相互の親睦を図ることを目的として、視察研修を行いました。
開催日	令和6年12月18日
場 所	<p>岐阜県広域防災センター</p> <p style="text-align: right;">社協登録ボランティア参加者 7名</p>

5.地域福祉活動推進事業

○ 実施事業

1) ひとり親家庭児童社会見学

事業概要	夏休み期間を利用し、ひとり親家庭の児童を対象とした社会見学を行いました。本活動には母子寡婦福祉連合会にもご協力をいただきました。
開催日	令和6年7月29日
場 所	岐阜県各務ヶ原市 国営木曾三川公園 河川環境楽園 里山公園 参加者 57名

2) 高齢者見守りサービス事業

事業概要	75歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象として、年3回 民生委員を通じて生活用品を配布、見守り活動を行いました。
開催日	第1回 令和6年 5月 対象者数 387名 第2回 令和6年10月 対象者数 398名 第3回 令和7年 3月 対象者数 402名
配布物	可燃ごみ袋（小袋5枚）

3) 友愛訪問事業

事業概要	75歳以上のひとり暮らしの高齢者、65歳以上の寝たきり高齢者及び、40歳以上の若年寝たきりの障がい者の方を対象として、民生委員を通じて激励品を配布、各戸訪問活動を行いました。				
ひとり暮らし高齢者 399名	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	101名	40名	25名	49名	38名
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	54名	21名	51名	10名	10名

寝たきり高齢者 31名	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	4名	3名	4名	1名	1名
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	3名	5名	7名	1名	2名
若年寝たきり障害者 10名	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	1名	1名	0名	0名	3名
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	1名	0名	2名	1名	1名
ひとり親家庭児童 123名 ※受取り希望者数	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	21名	14名	11名	14名	25名
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	18名	11名	5名	3名	1名

4) 三世代交流事業

事業概要	三世代（子ども、両親、祖父母）の交流事業（スポーツ、文化事業）を実施するこども園に助成金を交付しました。
交付先	<ul style="list-style-type: none"> ・養老こども園、池辺こども園、広幡こども園 ・船附こども園、養北こども園、日吉こども園

※助成額は1園あたり20,000円としています。

5) ふれあい・いきいきサロン事業

事業概要	閉じこもりがちな高齢者の孤独解消などを目的として、いきいきと暮らせるよう、地域内の自主的な交流活動の促進を図るため、定期的にレクリエーション活動、茶話会、食事会活動の展開に対して助成金を交付しました。
開設箇所	町内 31箇所
助成金額	693,000円 ※前年度は、549,000円

6) ふれあい・いきいきサロンレクリエーション講座

事業概要	いきいき・サロンで活動されている代表者や協力者の方々を対象として、本活動の促進講座を開催しました。
開催日	令和6年10月10日
場 所	町中央公民館
記念講演	講演 自宅やサロンで持ち帰ってできるレクリエーション 講師 健康運動実践指導者 嶋田 民子 参加者 47名

6.敬老事業

○ 実施事業

1) 敬老会事業

事業概要	多年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的として、社協各支部において式典を開催しました。				
敬老会開催日 右記のとおり	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	9月16日	9月15日	9月8日	9月14日	9月8日
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	9月16日	9月7日	9月8日	9月15日	9月16日
敬老会参加者 856名	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	176名	74名	40名	51名	94名
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	194名	63名	61名	60名	43名
敬老事業助成金 5,665,600円	高田	養老	広幡	上多度	池辺
	832,600円	718,200円	423,800円	623,800円	622,200円
	笠郷	小畑	多芸	日吉	室原
	711,800円	507,000円	505,400円	444,200円	276,600円

※敬老事業助成金は、毎4月1日を基準日として敬老会開催に伴う参加者賄い・演芸費・地区運営費など町が算定した助成金額であり、町からの受託事業となります。

2) 長寿祝金配布事業

事業概要	高齢者の長寿を祝うことを目的として、町内在住の77歳、88歳、99歳の方を対象としてお祝い金を支給しました。
区分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 77歳（支給額 3,000円）対象者 499名 ・ 88歳（支給額 8,000円）対象者 146名 ・ 99歳（支給額 30,000円）対象者 15名

7.在宅福祉活動推進事業

○ 実施事業

1) 福祉車両（リフトカー）貸出事業

事業概要	身体障がい者（児）、寝たきり、長期療養高齢者等が広く社会生活に参画の機会が設け、その利便性を図ることを目的としてリフトカーの貸出を行いました。
貸出件数	6件 ※前年度は、7件

2) 福祉器具貸出事業

事業概要	歩行困難な方が日常生活を営むうえで、社会生活に参画する機会やふれあう機会を作るため、車椅子などの福祉器具の貸出を行いました。
貸出件数	70件 ※前年度は、49件

8.共同募金配分金事業

○ 実施事業

事業概要	地域福祉活動の重要な財源である共同募金の周知啓発のため、令和5年10月1日に街頭募金運動を実施しました。一人暮らし高齢者の見守りサービスなどの財源とともに、障がい者（児）、母子、父子等の福祉活動費として有効に活用させていただいております。
------	---

1) 共同募金（赤い羽根・年末たすけあい）の実績

	社協支部名	赤い羽根 募 金	年末たすけあい 募 金	募 金 額 合 計
1	高 田	458,800円	192,400円	651,200円
2	養 老	261,950円	109,850円	371,800円
3	広 幡	157,170円	65,910円	223,080円
4	上多度	266,290円	111,670円	377,960円
5	池 辺	316,200円	132,600円	448,800円
6	笠 郷	412,610円	173,030円	585,640円
7	小 畑	219,170円	91,910円	311,080円
8	多 芸	207,390円	86,970円	294,360円
9	日 吉	151,280円	63,440円	214,720円
10	室 原	84,630円	35,490円	120,120円
	合 計	2,535,490円	1,063,270円	3,598,760円

2) 共同募金運動からの軌跡

活動軌跡	共同募金は、戦後間もない昭和22（1947）年に、住民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、社会福祉法に基づき、地域福祉のために活用されてきました。社会変化のなか、共同募金は誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんのまちを良くするしくみ」として、1世帯440円の共同募金の協力をお願いしています。
------	---

9.生活福祉資金貸付事業

○ 実施事業

事業概要	低所得者や高齢者などに対し、生活の安定と自立を目的として、岐阜県社会福祉協議会西濃支所 生活支援相談センターなど関係機関とも連携し、家計調査・生活相談とともに生活福祉資金の貸付を行いました。		
貸付相談	区 分	令和6年度	令和5年度
	生活福祉資金貸付相談件数	32件	18件
	生活福祉資金貸付決定件数	0件	1件
	○ 生活福祉資金貸付決定件数（本則貸付）内訳		
	1) 教育支援資金	0件	0件
	2) 緊急小口貸付	0件	1件
	3) 総合支援資金	0件	0件

※令和4年度、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う特例貸付相談件数 46件

特例貸付決定件数 5件

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う特例貸付は令和4年度で終了しています。

10.生活管理指導員派遣事業

○ 実施事業

事業概要	介護保険制度の適用がされない（自立が相当であるとされた方）、ひとり暮らしの高齢者に対し、生活管理指導員（ホームヘルパー）を派遣する事業となります。	
状 況	生活管理指導員（ホームヘルパー）1名	※利用実績なし

11.子育て支援事業

○ 実施事業

事業概要	子育てボランティアさんのご協力を仰ぎながら、毎月第3水曜日と7月・12月・2月には季節イベントを取り入れた「ひよこハウス子育てサロン」を実施しました。
定期開催回数	9回（※イベント月を除く毎月）
場 所 参加者	町高田公民館 16名 (子どものみ) ※前年度は、51名
イベント回数	3回 (7月七夕会、12月クリスマス会、2月ひなまつり会)
場 所 参加者	町中央公民館 15名 (子どものみ) ※前年度は、18名

12.福祉サービス利用援助事業

○ 実施事業

1) 日常生活自立支援事業

事業概要	思考判断能力や身体能力が不十分な高齢者、障がい者が安心して日常生活をおくることのできるよう、身近な地域サービスの提供を目指し、権利擁護相談に関する相談や契約に基づく、福祉サービス利用援助・定期訪問・金銭管理・財産関係書類の保管サービスなどの日常生活自立支援事業を展開しました。		
区 分	区 分	令和6年度見込	令和5年度
	○ 問い合わせ件数	0件	9件
	○ 初回相談件数	0件	2件
	○ 新規契約者数	0件	件
	○ 利用者数	4件	6件
	○ 契約解除者数	2件	件

2) 地域で支える成年後見推進事業

事業概要	<p>成年後見制度利用促進体制整備における権利擁護ネットワークづくりに伴う不破郡・養老郡権利擁護支援推進協議会への参画、制度について、啓発普及活動及び本制度の利用を考えている町民への支援、相談活動を行うための知見及び技能習得のため、協議会や研修会に参画をしました。</p>																								
参画状況	<p>○中核基幹業務 不破郡・養老郡権利擁護支援推進協議会への参画</p> <table border="1" data-bbox="536 613 1109 898"> <tr> <td>第1回</td> <td>令和6年 5月28日</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和6年 7月23日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和6年 9月24日</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>令和6年11月26日</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>令和7年 1月28日</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>令和7年 3月25日</td> </tr> </table> <p>○特定非営利活動法人クローバー講演会</p> <table border="1" data-bbox="536 1014 1265 1202"> <tr> <td>開催日</td> <td>令和6年11月13日</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>そよかぜ高田教室</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>(1) 成年後見制度の概要 (2) 今後を安心して生きるために</td> </tr> </table> <p>○成年後見制度理解促進研修会</p> <table border="1" data-bbox="536 1272 1265 1460"> <tr> <td>開催日</td> <td>令和6年12月9日</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>みんなの森ぎふメディアコスモス</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>(1) 成年後見制度の現状と課題 (2) 成年後見制度の理解に向けて</td> </tr> </table>	第1回	令和6年 5月28日	第2回	令和6年 7月23日	第3回	令和6年 9月24日	第4回	令和6年11月26日	第5回	令和7年 1月28日	第6回	令和7年 3月25日	開催日	令和6年11月13日	場 所	そよかぜ高田教室	内 容	(1) 成年後見制度の概要 (2) 今後を安心して生きるために	開催日	令和6年12月9日	場 所	みんなの森ぎふメディアコスモス	内 容	(1) 成年後見制度の現状と課題 (2) 成年後見制度の理解に向けて
第1回	令和6年 5月28日																								
第2回	令和6年 7月23日																								
第3回	令和6年 9月24日																								
第4回	令和6年11月26日																								
第5回	令和7年 1月28日																								
第6回	令和7年 3月25日																								
開催日	令和6年11月13日																								
場 所	そよかぜ高田教室																								
内 容	(1) 成年後見制度の概要 (2) 今後を安心して生きるために																								
開催日	令和6年12月9日																								
場 所	みんなの森ぎふメディアコスモス																								
内 容	(1) 成年後見制度の現状と課題 (2) 成年後見制度の理解に向けて																								

13.地域における障がい者支援機能強化事業

○ 実施事業

1) 町障がい者相談支援事業所の運営

事業内容	(1) 指定特定相談支援 (2) 指定障がい児相談支援
------	--------------------------------

2) 利用者数 (年間見込者数)

障がい者	区 分	利用者数	区 分	利用者数
	生活介護	23名	共同生活援助	11名
短期入所	10名	居宅介護	5名	
就労継続支援A型事業所	3名	就労継続支援B型事業所	4名	
行動援護	2名	他(日中一時、移動支援)	15名	

※利用する障がい者の年齢幅は、18歳以上となります。

障がい児	区 分	利用者数	区 分	利用者数
	児童発達	15名	放課後等デイサービス	16名

※利用する障がい児の年齢幅は原則、3歳以上18歳以下となります。

3) みらいシートの作成、相談対応

事業概要	下地となる「みらいシート」作成及び、計画相談利用者への今後の本活用方法について、本会が運営する共同生活援助のグループホーム（れんげの家）入所者の保護者や、れんげの会（障がい者（児）団体）に説明会を行いました。
------	--

4) 町行政担当者との調整事務

事業概要	町担当者との事前打合わせや、今後の計画相談の方向性、みらいシート作成の相談、その他事業所等からの相談支援利用者の承継や新規引き受け要請などの事務調整を行いました。
------	---

5) 各種会議、研修等への参画

事業概要	不破郡・養老郡障がい者自立支援協議会が主催する相談支援部会への参画、知見等技能取得のための各種研修に参画しました。
------	---

14.老人福祉センター管理運営事業

○ 実施事業

1) 町老人福祉センターの運営管理

事業概要	高齢者の健康増進活動の場であり、相互の親睦と高齢者福祉向上に資するための交流拠点の基幹として、町から指定管理を受けて運営管理をしています。（指定管理期間 令和3年度～令和7年度）
------	---

2) 利用者について

月別数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	85名	102名	108名	85名	77名	80名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	69名	50名	53名	69名	95名	96名

対前年度	令和6年度			令和5年度		
	年間利用者	月平均数	1日平均数	年間利用者	月平均数	1日平均数
	969名	81名	3名	880名	73名	2名

15.養老福祉作業所運営事業

○ 実施事業

1) 作業所の運営について

事業概要	生活介護事業所として、心身の障がいのある方に対して、最も適した教育指導の方法による日常生活への適応等の支援を行い、社会参加促進を図ることを目的として事業運営をしています。
利用者	33名（男性19名、女性14名）

※ 小売大手 イオングループ（ザ・ビック養老店、イオンモール大垣）の福祉貢献活動（イオン幸せの黄色いレシート）として、ギフトカード50,000円分、県製麺組合西濃支部からうどん50食（利用者数分）の提供を受け、調理実習のカレーなど食材料購入費に充用しました。

2) 作業所の運営とリレーション活動について

事業概要	生活介護事業所として、心身の障がいのある方に対して、最も適した教育指導の方法による日常生活への適応等の支援を行い、社会参加促進を図ることを目的として事業運営をしています。
外出活動	・音楽クラブ、グラウンドゴルフ 創作クラブ（絵手紙、絵画、音楽療法など）
余暇活動	・障がい者スポーツ大会への参加、月1回のカフェ（お茶会）

3) 就労支援、地域貢献活動について

○リサイクル活動

事業概要1	アルミ缶回収と缶潰し作業のため、ザ・ビック養老店及び輪之内店、オークワ岐阜養老店などからアルミ缶を回収し、缶潰しをしたうえで地域事業者であるエコサービスに引き取ってもらっています。
-------	--

○就労支援食品製造

事業概要2	食材を調達して手作りお菓子づくり「クッキー、パウンドケーキ」を製造しています。養老福祉作業所で販売しており、好評を得ています。
-------	---

○就労支援軽作業

事業概要4	○主な受託加工事業先と作業内容	
	受託事業者	作業内容
	ハローバッグ	紙袋製作
	愛彰	箸袋の封入
	自然化粧品	石鹸や化粧品容器の封入
	ミズノテクニクス	製品梱包段ボール折(緩衝材)
	マルダイスプリング	ホースバンドのネジ取り付け
	松永製作所	車椅子部品の封入
	藤太	ふるさと納税返礼品化粧箱

○清掃及び花植え活動

事業概要3	高田地内（養老橋高架下、堤防付近）の清掃活動を行うとともに、NEXCO中日本と高速道路の美化に関する覚書を取り交わし、養老サービスエリア内の花植え作業を行いました。
-------	--

16.グループホーム運営事業

○ 実施事業

1) グループホーム（れんげの家）の運営について

事業概要	隣接する養老福祉作業所や一般就労事業所に通所する障がいのある方が、親元・兄弟家族から離れて自立するための共同生活の場所として、生活に伴う介護など必要な支援を行っています。
対象者	身体、知的、精神障がいのある方 (障がい支援区分済みの方)

事業内容	○共同生活援助 障がいのある方に対し、主に夜間に共同生活を営む住居において、日常生活の支援、食事、入浴、排泄等の介護の提供
	○短期入所（ショートステイ） 障がい者支援施設への短期入所が必要な障がい者に対し、入浴・排泄又は食事等の介護や日常生活支援の提供

2) 利用者について

利用者数	令和6年度			令和5年度		
	区分	利用者	延べ利用者	区分	利用者	延べ利用者
	短期入所	9名	191名	短期入所	8名	185名
	日中一時支援	11名	362名	日中一時支援	12名	358名
	合計	20名	553名	合計	20名	543名

3) グループホームれんげの家 入居者について

入居者数	令和6年度			令和5年度		
	区分	男性	女性	区分	男性	女性
	第1	5名	5名	第1	5名	5名
	第2	5名	5名	第2	4名	5名
	合計	10名	10名	合計	9名	10名

4) 職員等研修の実施

事業概要	<p>○障がい者虐待防止・権利擁護研修</p> <p>利用者の安全と人権保護の観点から、適正支援が実施された利用者の自立と社会参画支援を妨げることのないよう、施設利用者に対する職員虐待防止の意識向上を目的として、県障害者権利擁護センターから講師を招いて職員研修を行いました。</p>
------	---

5) 虐待防止委員会の開催

事業概要	<p>第三者委員、町担当課長、養老福祉作業所利用の保護者代表、グループホーム（れんげの家）入所の保護者代表、本会会長及び事務局長など11名で、虐待防止への取り組み、事例評価の協議を行いました。</p>
開催日	<p>第1回 令和6年5月22日</p> <p>第2回 令和7年2月22日</p>

6) イベント等行事について

<p>①お花見会</p> <p>近所の寺院である受誓寺で桜を見ながら、お弁当を食べました。その後はじゃんけんゲームをして楽しみました。</p>	<p>※去年は令和5年4月3日</p>
<p>②ホームコンサート</p> <p>地域の合唱団の方の合唱やミュージックベルの演奏、お琴やサックスの演奏を楽しみました。</p>	<p>※去年は令和5年5月3日</p>
<p>③河川氾濫避難訓練</p> <p>直轄河川牧田川が氾濫した想定で、養老福祉作業所の支援員とともに、老人福祉センターに避難する避難誘導訓練を行いました。</p>	<p>※去年は令和5年6月3日</p>
<p>④不審者対応訓練</p> <p>養老警察署指導のもと、不審者が施設に侵入した想定で刺股の正しい使用方法など職員研修を行いました。</p>	<p>※去年は令和5年6月6日</p>

⑤花火大会

※昨年は令和5年8月7日

グループホーム（れんげの家）の駐車場スペースを利用して行いました。利用者からは歓喜の声が多く聞かれました。

⑥あじさいクラブ訪問

※昨年は令和5年9月10日

あじさいクラブの方12名が施設を訪問され、大正琴やレクダンスが行われ、利用者を魅了しました。

⑦ミニ運動会

※昨年は令和5年10月28日

グループホーム（れんげの家）の駐車場スペースを利用して行いました。利用者のはのびのび体を動かし、楽しそうな笑顔、応援や声援が溢れました。

⑧滝音の音楽イベント

※昨年は令和5年5月6日、6月3日、11月26日

養老公園内「アートギャラリー滝音」の音楽イベントに参画、声援や拍手で溢れていました。

⑨節分の会

※昨年は令和6年2月2日

1日はやく節分を行いました。豆を投げて邪気を払い来福を願いました。

⑩ノロウイルス感染症対策研修

※昨年は令和6年2月20日

ノロウイルス感染症への対応、措置などについて職員が実技研修を行いました。

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しません。

社会福祉法人養老町社会福祉協議会